



学校アンケート 結果報告



令和7年度の横地っ子

11月の「教育活動に関するアンケート」には、多くの保護者の方に御回答いただきました。御協力、ありがとうございました。アンケートの結果から、横地小学校の実態を把握し、3学期の教育活動がよりよいものになるよう進めていきます。また、横地っ子のよさをさらに伸ばしながら、課題を解決していけるよう、様々な御意見をもとに、来年度の教育活動を計画していきます。

単位:%

	アンケート項目	目標 数値 (児童)	児童 ()は強肯定Aの数値		保護者	
			7月	12月	7月	12月
1	学校が楽しい。	90	99.0(79.8)	92.6(74.7)	96.9	93.8
2	みんなで何かをするのは楽しい。		98.1(88.5)	96.8(84.2)	96.9	95.9
3	授業に主体的に取り組んでいる。		96.2(72.1)	94.8(71.6)		
4	授業がよくわかる。		94.2(69.2)	95.8(62.1)	90.7	91.7
5	学校に信頼することのできる先生がいる。		99.0(93.3)	98.9(69.5)	98.4	91.7
6	地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがある。		100(93.1)	94.7(78.9)		
7	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。		97.1(81.7)	96.0(60.0)		
8	目標に向かってやり抜くことができる。		93.0(69.7)	96.8(81.1)	95.4	100
9	自分にはよいところがある。			90.5	96.9	87.6
10	友達のよいところを見つけている。			94.7	96.9	93.8

(1~8は、菊川市で統一された質問項目)

児童アンケートでは、全ての項目において、目標値を上回りました。全体的に、学校生活への満足度が高く、学校が安心して生活できる場所となっていることがうかがえました。

だいじ挨拶やもくもく掃除、廊下歩行などの「横地っ子のじまん」としている活動は、目標に向かって取り組んでいると評価している子が多く、学校生活における基礎的基本的な力が育ってきているといえます。また、ドッジボールラリーや100周マラソンについても、みんなで励まし合ったりアドバイスし合ったりする中で、記録とともに協調性ややり抜く力を伸ばしました。決して楽しいことばかりではなかったと思いますが、試行錯誤したり我慢強く続けたりすることで、友達のよさや自分の可能性を感じ、「楽しい」が生まれてきたのだと思います。



一方で、7月と12月の評価を比較すると、肯定的な評価は全体的に低下気味です。学年の後半に入り、人間関係の不満・不安や学習の難しさを感じることが多くなっているようです。また、成長と捉えることもできますが、自己を客観的に捉えて、厳しい評価をしている子もいます。今後も、子どもたちが前向きに学校生活を送れるよう、個々の悩みに寄り添ったり、変化を捉えてサポートしたりすることを続けていきます。



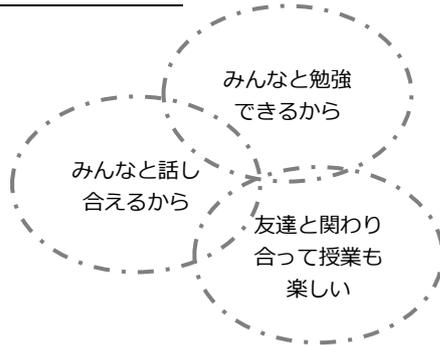
保護者アンケートでも、多くの項目で肯定的な評価がされています。「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」の項目での評価が高く、授業や行事に参加するお子さんの様子を肯定的に捉えてくださっていることが分かりました。「自分にはよいところがある」の項目では、評価が目標値を下回る結果となり、特に高学年になるにつれて肯定感が下がる傾向にありました。学校・家庭の両方で、子どもたちのよさを認め、励まし、支える努力をしたいと感じます。今後も、面談や懇談会などでお子さんのよさやがんばりを共有し、伝えていければと思います。

「学校が楽しい」子どもたちの声



キーワード出現ランキング

- 1 友達・みんな
- 2 話す・遊ぶ
- 3 授業・勉強
- 4 先生



子どもたちにとって「楽しさ」とは、単に遊ぶことだけでなく、友達や学び合い深く関わっています。「友達と関わりながら学ぶこと」「分からないことを話し合えること」などが、学校に来る楽しさを支えているんですね。

家庭や保護者に関する項目

単位:%

	アンケート項目	保護者(7月)	保護者(12月)
1	横地小は家庭に学校の様子を伝えている。	93.5	94.7
2	家族で毎朝「おはよう」の挨拶をしている。	95.6	100
3	子どもの家庭学習を見届けている。	97.8	79.0
4	子どもは、家庭でiPadのきまり(学習のこと以外には使用しない)を守っている。	91.1	97.4
5	保護者も、優しい言葉遣いをしている。	73.9	57.9
6	家庭では、早寝・早起き・朝ごはんを大切にしている。	89.1	89.5

気持ちのよいあいさつや、タブレット端末のきまりを守ることについては、たいへん多くの御家庭で意識してくださっていることが分かりました。子どもたちのよい習慣となっているのは、御家庭での支えのおかげです。優しい言葉遣いについては、学校では毎週水曜日は「ほかほかデー」と設定し、「ほかほか言葉」をいつもより意識する日として子どもたちとがんばっていますので、ぜひ御家庭でも、取り組んでみてほしいと思います。(学校の1階の階段踊り場に各学年で見つけた「ほかほか言葉」が掲示してあります!御覧ください😊)

保護者の声 (アンケートより)

横地大好きフェスタでは、子どもたちが地域の一員として楽しそうに参加していて地区の温かさを感じました。



横地大好きフェスタ、子どもも大人も楽しめました。先生方や地区の方々の熱量を感じました!

貴重な御意見、ありがとうございました。